



岡山市区づくり推進事業助成申込書

(地域活動部門)

平成 30 年 / 月 19 日

岡山市長 大 森 雅 夫 様

フリガナ オオモトカキチイカッセイカスインインカイ
団体名 大元学区地域活性化推進委員会
所在地
連絡先
フリガナ
代表者 役職・氏名

※ 提出した申込書の内容が、岡山市のホームページ上で公開されることに同意します。
ただし、個人情報に関する部分は除きます。

応募分野	(該当の分野を○で囲んでください。) ア 地域課題解決 イ 地域課題掘り起し ウ 地域計画づくり Ⓔ 地域課題解決型の地域組織づくり オ その他
事業名称	いきいきおおもと支援隊 ～地域づくりは人づくり～
事業実施小学校区・地区	大元小学校区
事業実施回数	新規 ・ Ⓔ 継続 4回目 / 【 27年度から】
課題	世代の違いや昔から暮らしている人と新しく暮らし始めた人との間で地域活動や地域交流に温度差がある。新しく暮らし始めた人の中には昔ながらの慣習に馴染めず、地域の中に入りづらいといった声もある。そこから生じた温度差が世代間交流・地域活動の妨げになっている。また、大元学区で地域活動をしている中心が各種団体の役員で高齢化している上、幼小中のPTAを卒業したり、一年交代の町内会長等で役員を降りた人たちが地域活動に参加する機会が減り、若い世代の担い手の育成に苦慮している。 町内会に加入していない人・マンション等との交流がほとんどなく地域活動に参加できていない現状がある。

事業の目的	大元学区に住んでいる人たちが世代を超え、昔から住んでいる人、新しく住み始めた人、みんなと一緒に一体となってつながりを持ち、誰もが住みよいまちづくりをめざす。 おおもと中央公園をふれあい・地域づくりの活動拠点とし、年間を通してさまざまな地域活動を行い、世代間交流の場とするとともに、大元学区への地元愛、地域活動への参加意欲の高揚をはかる。 「いきいきおおもと支援隊」の拡大・充実をはかる。本委員会において幼小中のPTAを卒業したり、一年交代の町内会長等で役員を降りた人たちの受け皿的な組織としての機能の拡大・充実をはかる。 住民の地域活動の参加を呼びかけ、ともに活動することでつながりづくりができ、地域課題の新たな掘り起しや解決、若い担い手による地域の組織づくりをめざす。
事業の内容	1. おおもと中央公園での地域活動（年間を通して） 花植え、草取り、清掃、（春夏秋冬約6回／年） 花見、ぼんぼり飾り、鯉のぼりの掲揚、七夕飾り、サマーフェスタの手伝い イルミネーション装飾活動（花見、クリスマス、年末年始） 1. いきいきおおもと支援隊募集・交流会 1. 組織づくりのための会議、研修、交流会 1. 各種活動について企画会議、反省会、研修会 1. 各種地域活動の広報の充実（大元小、大元幼、マンション住民等への活動の呼びかけ等）
期待される成果・目標	おおもと中央公園を拠点にして、年間を通して季節のさまざまな楽しい地域活動をすることにより、より地域住民が参加しやすい状況をつくり組織づくりの基盤とする。 フェイスブック等で広報の仕方を充実させることにより、大元小、大元幼のPTAを中心とした若い世代の参加、また、町内会に加入していない人、マンションの人たちの参加が期待できる。 定着してきた「いきいきおおもと支援隊」もメンバーを要請に応じて他団体の活動等にも派遣し活動の幅を広げ地域全体の組織づくりにつなげていく。
企画などの工夫	フェイスブック等を利用して、支援隊メンバー募集をしたり、年間の全体の地域活動への参加・協力の呼びかけ、活動内容の報告をすることでより多くの住民に支援隊の活動を知ってもらう。 参加者みんなが楽しみながら地域活動ができるような企画を出し合える場を増やす。

協働する団体等	別紙のとおり
事業の情報公開	いきいきおおもと支援隊募集チラシ配布、ピタゴラ通信網を使っでの支援隊への一斉メール、各種行事のチラシ配布など フェイスブック等SNSを活用し、より広く情報公開していきたいと考えている。 現在までは、山陽新聞に取り上げていただいたり、大元学区連合町内会発行の学区広報誌「おおもと」や大元公民館発行の「公民館だより」などに掲載していただいたりしています。また、大元学区地域活性化推進委員会総会において事業報告や決算報告を行っています。
学区地区への広がり	大元小学校区内の住民の他、大元学区在勤の方や、町内会へ未加入の人、マンションへの広がりも考えている。
前年度からの見直し拡充点	連絡方法が一斉メール配信のみになっていたが、フェイスブックを立ち上げることで、より多くの住民に情報を発信する。 いきいきおおもと支援隊の活動を中央公園のみに限定せず、要請に応じて他団体の活動等にも派遣し活動の幅を広げ地域全体の組織づくりにつなげていく。 いきいきおおもと支援隊を核に、大元学区地域活性化推進委員会も含め各種地域団体等、全体での地域課題解決・地域活動・地域の組織づくりの拡充をしたい。
次年度以降の予定	① 2018年度以後の活動計画 支援隊への参加呼びかけの範囲を拡大し、地域課題の新たな掘り起しや解決、若い担い手による地域の組織づくりのための地域活動への参加・協力が身近な問題として捉えてもらえるよう働きかけていく。 ②資金の確保について ☒次年度も区づくり推進事業を申請する予定 ☐（ ）年後には、自己資金を確保して地域の独自展開をしていきたい。 資金確保の具体的な方策：

その他PRしたい点

事業スケジュール (企画会議や反省会も含めてご記入ください。日程が未定の場合は月だけで結構です。)

月日	活動内容
4月	役員会 花植え 公園清掃 桜まつり 支援隊交流会
5月	役員会 総会 企画会議 鯉のぼり掲揚
6月	役員会 花植え 除草 公園清掃 セタ飾り
7月	役員会 サマーフェスタおおもと2018手伝い イルミネーション(夏)飾り付け
8月	反省会 花植え 除草 公園清掃 支援隊交流会
9月	企画会議
10月	花植え 除草 公園清掃
11月	企画研修
12月	花植え 除草 公園清掃 支援隊交流会 イルミネーション(クリスマス・年末年始)飾り付け 忘年会
1月	企画研修
2月	次年度計画
3月	企画会議 イルミネーション(春)飾り付け 支援隊交流会

収 支 予 算 書

◆ 収 入

単位:円

項 目	前年度決算 (決算見込可)	予 算	備 考
岡山市補助金	200,000	100,000	(100 円未満の端数切捨て)
実施団体負担金	100,000	100,000	
参加者負担金	0	0	
協賛金	200,000	0	
寄付、他収入	0	0	
計	500,000	200,000	

◆ 支 出

単位:円

費 目	前年度決算	予 算	備 考
消耗品	70,000	70,000	掃除道具、工具、文具、不良電球の交換
食糧費	100,000	30,000	お茶
印刷製本費	50,000	15,000	チラシ、ポスター、写真
原材料費	200,000	0	
工事請負費	70,000	75,000	電気工事、
燃料費	10,000	10,000	冬場の活動時のガス代
計	500,000	200,000	

◆ 概算交付の要否(いずれかに○をしてください)。(補助金額が20万円を超える場合のみ)

補助金の概算払いを	希望する	希望しない
-----------	------	-------

※「希望する」場合は、その理由を具体的にお書きください

注①：前年度決算額が確定してない場合は、見込み額を記入してください。

注②：支出の費目は、消耗品費・食糧費・印刷製本費・光熱水費・通信運搬費・広告料・手数料・使用料など適当な費目に分けて記入し、備考に積算内訳を記載してください。

※記入欄に書ききれないときは、別紙として添付してください。